

2021年1月29日

各 位

会社名 竹本容器株式会社
代表者名 代表取締役社長 竹本 笑子
(コード番号：4248 東証第一部)
問合せ先 執行役員 経営企画室長 戸田 琢哉
(TEL. 03-3845-6107)

個別決算における特別損失の計上と前年実績値との差異に関するお知らせ

当社は2020年12月期の個別決算におきまして特別損失を計上し、個別業績につきまして、前年実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 個別決算における特別損失の計上について

当社は2020年10月30日に公表した通り、2020年12月期第4四半期連結会計期間において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等による今後の経営環境を踏まえ、連結子会社であるTAKEMOTO YOHKI INDIA PRIVATE LIMITEDが保有する固定資産の減損処理を行いました。

これに伴い、当社が保有するTAKEMOTO YOHKI INDIA PRIVATE LIMITEDの株式の実質価額が低下したため、「金融商品に関する会計基準」に基づき、個別決算におきまして関係会社株式評価損1,147百万円を特別損失として計上しました。

2. 2020年12月期個別業績と前年実績値の差異（2020年1月1日～2020年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績（A）	11,746	1,180	1,204	764	61.01
当期実績（B）	11,664	1,308	1,315	103	8.22
増減額（B－A）	▲82	127	110	▲661	
増減率（%）	▲0.7%	10.8%	9.2%	▲86.5%	

3. 前期実績との差異理由

上記1の特別損失の計上により、当期純利益が減少し前年実績と大きな差異が発生しました。

4. 連結業績への影響

上記1.に記載の関係会社株式評価損は、連結決算においては全額消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

以 上